

令和6年度第6回広聴広報会議記録

広聴広報会議座長 千葉 秀幸

- 1 日時
令和6年12月9日月曜日
午前11時09分開会、午前11時41分散会
- 2 場所
議会運営委員会室
- 3 出席議員
千葉秀幸座長、畠山茂議員、鈴木あきこ議員、吉田敬子議員、工藤剛議員
- 4 欠席議員
高橋こうすけ副座長
- 5 事務局職員
藤原事務局次長、昆野議事調査課総括課長、嵯峨政策調査課長、菊地主任主査、吉田主任主査、久保田主査、小野寺主任、古澤主事
- 6 傍聴議員
高田一郎議員、木村幸弘議員、小林正信議員、田中辰也議員
- 7 一般傍聴者
なし
- 8 会議に付した事件
 - (1) 協議事項
 - ア 令和6年度県民と県議会との意見交換会（12月実施分）について
 - イ 令和6年度県議会出前講座（後期）について
 - ウ 令和7年度県民と県議会との意見交換会実施方針案について
 - (2) 報告事項
 - ア 県議会広報動画について
 - イ 令和6年度傍聴アンケート調査の結果（9月定例会分）について
 - (3) その他
次回の会議日程について

9 議事の内容

○千葉秀幸座長 ただいまから、令和6年度第6回広聴広報会議を開会します。
なお、高橋こうすけ議員は、欠席とのことですので、御了承願います。
これより本日の議題に入ります。
本日は、お手元に配付しております日程により会議を行います。
まず、1、協議事項の(1)、令和6年度県民と県議会との意見交換会（12月実施分）についてを議題といたします。
事務局から説明をお願いします。

○藤原事務局次長 資料1-1をごらん願います。

紫波町会場についてですが、12月11日水曜日午後1時から、紫波町情報交流館大スタジオにおいて、県央圏域での地域資源を生かした魅力ある地域づくりをテーマに、県央広域振興圏において地域振興に取り組んでいる方々と意見交換を行うこととしております。右側に、参加者6名と各会派等から御報告いただいた出席議員、オブザーバー議員を記載しておりますので、御確認をお願いいたします。

次に、資料1-2をごらん願います。

野田村会場についてですが、12月13日金曜日午後1時から、野田村生涯学習センター多目的ホールにおいて、県北地域の魅力と地域課題についてをテーマに、県北広域振興圏で仕事や子育てをしている若者と意見交換を行うこととしております。こちらにつきましても、右側に、参加者6名と各会派等から御報告いただいた出席議員、オブザーバー議員を記載しておりますので、御確認をお願いします。

進め方につきましては、いずれの会場も、左側の次第のとおり、座長の開会挨拶、出席議員の紹介の後、参加者から取組事例や意見について、それぞれ3分程度で発表していただき、その後、意見交換を行うこととしてはいかがかと考えております。

いずれの会場も、閉会時刻はおおむね午後3時を予定しております。

意見交換において、その場で回答できない質問等も出されるかもしれませんが、その場合は、持ち帰っての後日の回答とはせず、県議会として明確にお答えすることが難しいことなどを説明し、御理解いただくようにしていただければと考えております。

当日は、県議会の広報について紹介する資料として従前どおり、いわて県議会だより、冊子「わたしたちの県議会」等を配布いたします。

また、参加される議員の皆様には、それぞれの参加者に関する簡単な手持ち資料を後日お配りいたします。

説明は、以上のとおりです。よろしく御協議をお願いいたします。

○千葉秀幸座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、令和6年度県民と県議会との意見交換会（12月実施分）については、事務局の説明のとおりとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、そのようにいたします。

なお、詳細については当職に御一任願います。

次に、1、協議事項(2)、令和6年度県議会出前講座（後期）についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○藤原事務局次長 資料2をごらん願います。

本日は、出席議員とテーマについての御確認のほか、当日の進行について御協議いただきたいと存じます。

1の実施概要については変更ありません。

2の出席議員及びテーマ、3のオブザーバー議員についてですが、各会派等から御報告いただいた内容を記載しておりますので、御確認をお願いいたします。

2ページの4の当日の進め方等についてです。

(1)の事前準備ですが、議員ごとのテーマを大学に報告しております。今後、担当教員が学生の関心について調査の上、議員のテーマとマッチングを行い、意見交換等する2人の議員をそれぞれの学生に割り当てることとなります。

また、学生は事前送付した県議会パンフレット、県議会だよりや県議会会議録データベースでのキーワード検索等により事前学習するほか、12月中に執行部から県民計画についての説明を受けるとのことです。

(2)の資料についてですが、パンフレット等の資料はあらかじめ配布しておりますので、当日は、質疑応答等の時間を充実させるため、追加の資料配布はしないこととしてはいかがかと考えております。

(3)の当日の進め方についてですが、出席議員からの御意見も踏まえ、担当教員と調整し、今般、進行やレイアウト案がまとまりましたので、3ページの(4)レイアウト案も御覧いただきながら、御確認をお願いします。

まず、開会時には、出席議員は、教壇上に着席いただきます。また、学生は、あらかじめ1回目に意見交換する議員のブースに着席することとなります。2の議員自己紹介、テーマの趣旨説明のため、各議員には教壇に進んでいただきまして、自己紹介と設定テーマについて、2分以内で説明を行っていただきます。あわせて、オブザーバー議員にも自己紹介を30秒以内で行っていただきます。終わりましたら、担当教員の進行の合図で、議員は、それぞれの指定のブースの席に御移動をお願いいたします。

3の質疑応答・意見交換ですが、議員には、25分の意見交換を2回行っていただきます。各ブースの進行につきましても、議員にお願いしたいと考えておりますので、25分を目安に1回目を閉じていただきたいと思っております。1回目終了しましたら、学生がそれぞれ2回目の議員の席に移動しますので、議員には学生が揃うまで同じ席でお待ちいただき、揃いましたら進行の合図で、2回目を行っていただきます。

なお、当日の進行状況によりましては、担当教員が時間設定を変更する可能性もありますので、御了承願います。

4の感想でございますが、最後に議員から、ブースの席にて、順番に感想を1分程度で御発言いただきます。

また、学生には、意見交換会の様子について、写真を撮影し、県議会や議員個人の広報等に使用する場合があります、不都合な方には申し出ていただくよう事務局からお伝えすることとしております。

説明は、以上のとおりです。よろしく御協議をお願いいたします。

○千葉秀幸座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、令和6年度県議会出講座（後期）については、事務局の説明のとおりとしたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、そのようにいたします。詳細については当職に御一任願います。

次に、1、協議事項(3)、令和7年度県民と県議会との意見交換会実施方針案についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○藤原事務局次長 資料3-1をごらん願います。

本日は、来年度開催する意見交換会の実施方針案と、4月に開催を予定しております前期分の意見交換会のテーマと開催場所について、御協議いただきたいと存じます。

まず、来年度の実施方針案ですが、1の開催回数につきまして、県民と県議会との意見交換会開催要綱に基づき、年4回の開催とし、開催に当たっては、4広域振興圏で1回ずつ開催できるよう配慮することとしております。

2の開催計画につきまして、前回の当会議において、若者と女性との意見交換会をそれぞれ1回開催することについて決定いただいたところであり、本日は、各広域振興圏での開催時期や開催区分、テーマ等について御協議いただきたいと存じます。

開催時期についてですが、来年度も前期と後期の2期に分けて開催してはかがかと考えております。

開催区分につきましては、過去の開催実績から、県南地域で若者、沿岸地域で女性との意見交換会を、県央地域と県北地域で対象者を限定しない通常の見解交換会の開催とし、日程については、過去の開催実績を考慮し、沿岸地域と県北地域を前期に、県央地域と県南地域を後期に開催してはかがかと考えております。

なお、開催日につきましては、令和7年度の議会日程全体の中で調整することとなります。

資料3-2は、開催要綱ですので、後ほどごらん願います。

説明は、以上のとおりです。よろしく御協議をお願いいたします。

○千葉秀幸座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、年間の開催計画については、事務局の説明のとおりとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、そのようにいたします。詳細については当職に御一任願います。

次に、前期分の意見交換会について、事務局から説明をお願いします。

○藤原事務局次長 再び資料3-1をごらん願います。

来年度前期の見解交換テーマと開催場所ですが、テーマにつきましては、参考1にテーマ例として考えられるものを、参考2にこれまでの開催状況を記載しておりますので、御参照いただければと存じます。

これまでの開催場所につきましては、参考3に記載のとおりですが、おおむね各市町村

を一巡しているため、令和7年度以降は、参加者の参集のしやすさを考慮して、県の合同庁舎等を会場とすることとしてはいかがかと考えております。

これでよろしければ、前期分の開催場所につきましては、県北広域振興圏は、今年度後期の意見交換会を久慈管内、野田村で開催することから、次は二戸地区合同庁舎とし、沿岸広域振興圏は、令和4年度は釜石管内、大槌町、令和5年度と令和6年度は宮古管内、宮古市、山田町で開催したことから、次は大船渡地区合同庁舎としてはいかがかと考えております。

本日いただいた御意見等をもとに開催概要案を作成し、次回の当会議にお諮りしたいと存じます。

説明は、以上のとおりです。よろしく御協議をお願いいたします。

○千葉秀幸座長 それでは、前期分の意見交換会の開催場所とテーマについては、会場ごとに詳細を協議したいと思います。

まず、開催場所についてであります。事務局案のとおり、県北広域振興圏は二戸市、二戸地区合同庁舎、そして、沿岸広域振興圏は大船渡市、大船渡地区合同庁舎で開催することとしてよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、そのようにいたします。なお、詳細については当職に御一任願いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、そのようにいたします。

次に、県北広域振興圏のテーマについてであります。御意見等はありませんか。テーマとまではいなくても、キーワードでもいいのでお話いただければ、事務局でもんでいただけると思います。

○吉田敬子議員 意見なのですが、県民と県議会との意見交換会は若者、女性、通常とあって、年代的に現役世代の方々の意見を聞く機会はあるのですが、年配の方々の意見を聞く機会が最近少ないと個人的に思っています。地域はどこということではなく、そういう方々に意見を聞く機会が県北、沿岸、県央、県南のどこかであってもいいのではないかと思います。そういう方々の生活に関すること、交通の部分、足が確保できないとか、医療の部分などについてお伺いできればと思います。ただ、そうなると、個人としていらっしゃる方が多いかもしれないので、対象者の選定が難しかったりするかもしれません。活動している方々はいらっしゃると思いますが。

○畠山茂議員 自治体や老人クラブ、社会福祉協議会などとか。

○吉田敬子議員 そうですね。一意見として、そういう年代の方々に話を聞く機会があってもいいのかなと思います。

○千葉秀幸座長 ほかにございませんか。

○鈴木あきこ議員 世界遺産があったりするので、そういう歴史的なところと観光について、みちのく潮風トレイルとどう結びつけていくかという話もよくあるので、世界遺産のあたり、地域の歴史的文化に携わっている人に何を課題としているのか、議員に知っても

らいたい活動などについて聞いてみたいと思います。漆、伝統工芸関係も付け加えます。

○千葉秀幸座長 県北地域で世界遺産関係を切り口とした地域振興について、開催したような気がするのですが、いかがでしたでしょうか。

○嵯峨政策調査課長 令和5年12月に、地域資源を生かした観光振興についてをテーマとして、軽米町で開催しております。

○千葉秀幸座長 地域や出席される方々が変われば、もちろん出る声も違うと思いますので、御意見として承ります。

ほかはよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、ただいまの御意見も踏まえて、事務局でテーマ案の作成をお願いできればと思いますが、まだ若干の時間があるということですので、追加で御意見がありましたら、来週16日までに事務局に報告願います。

それではそのようにしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

次に、沿岸広域振興圏の女性との意見交換会のテーマについてであります。御意見等はありませんか。

○吉田敬子議員 大船渡地区で開催ということで、やはり女性となると、沿岸広域振興圏は周産期医療の部分で分娩施設が大船渡市に偏っていて、釜石市にないわけですけれども、その部分に特化してもらいたいと思いつつ、今は女性活躍というと妊娠、出産、子育て期がメインになってしまいますので、更年期障害、最近では男性にもあると言われていますが、女性の生涯を通じた健康に関するところも含めたものになるといいのではないかと思います。

○千葉秀幸座長 ほかにございませんか。

○畠山茂議員 私も同じく子育てや出産の基本的な環境づくりの話と、あとは、農林水産業という男性の方が委員会に出てくることが多いので、農林水産関係の頑張っている女性の方、若い方でも年配の方でもいいのですが、そういった方々に集まっていただいて、女性の視点で第一次産業の課題や夢などを聞いてみたいと思います。

○吉田敬子議員 第一次産業というお話がありましたので、いわて水産アカデミーに参加されている方で女性がいらっしゃれば、いいかもしれません。

○畠山茂議員 今時だと女性の方もいそうですね。

○鈴木あきこ議員 漁師の方とかもいいですね。

○吉田敬子議員 Iターンして漁師をされている方、ワカメをやっている女性の漁師の方がいたような気がします。

○千葉秀幸座長 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、ただいまの御意見も踏まえて、テーマについては当職に御一任願いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、そのようにいたします。

令和7年度県民と県議会との意見交換会前期分については、ただいま御協議いただいた内容を踏まえ、開催案を詰めていくこととしたいと思います。

次に、2、報告事項(1)、県議会広報動画についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○藤原事務局次長 資料4をごらん願います。

10月の当会議において、県議会広報動画の方向性について御協議いただきましたとおり、編集等の作業を進めてまいりました。

今般、動画が完成し、先週の金曜日に、皆様宛てにメールでURLを送信し、御視聴をお願いしていたところです。

今後は、県議会公式ユーチューブチャンネルに掲載し、いわて県議会だよりなどにより視聴を促すほか、出前講座などでの使用を予定しているものです。

報告は、以上のとおりです。よろしくお願いいたします。

○千葉秀幸座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○千葉秀幸座長 それでは、県議会広報動画については、事務局の説明のとおりといたします。

次に、2、報告事項(2)、令和6年度傍聴アンケート調査の結果（9月定例会）についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○藤原事務局次長 9月定例会における傍聴アンケート調査の実施結果がまとまりましたので、概要を御報告いたします。

資料5をごらん願います。

2の調査結果の概要についてですが、アンケートは109名の傍聴者のうち、93名の方々に御協力いただき、回答率は85.3%でした。

主な調査項目と回答内容については、説明を省略させていただきますが、(5)のその他の自由意見、感想等のところでは、議員に関することや、執行部、設備等に関する御意見、御感想をいただいております。

3の今後の対応についてですが、この集計結果を、執行部に提供して注意喚起等を図るとともに、事務局内で情報共有し、今後の取り組みの参考としたいと考えております。

2ページ以降につきましては、アンケート結果の詳細についてでありますので、後ほどごらん願います。

なお、この内容でよろしければ、全議員と執行部に配布等し、情報の共有を図るとともに、2ページ以降については、県議会ホームページでも公表したいと考えております。

報告は、以上のとおりです。よろしくお願いいたします。

○千葉秀幸座長 ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

○工藤剛議員 資料2(5)を見ると、今回質問する側も答弁する側も聞きとりにくかったという回答が多いと感じますが、マイクの調整はできるものなのでしょうか。何か原因がわかっているのでしょうか。ハウリングについては原因があつて、直せるというような話

でしたが。

○**昆野議事調査課総括課長** マイクの調子が悪かったのは12月定例会でございましたが、今回のアンケート結果は9月定例会のものになりますので、話し方の問題であったり、マイクから遠かったりということが言われているのかと思います。改めて執行部にも注意喚起をしていきたいと考えております。

○**工藤剛議員** 議員に対しても、質問する時にこういう意見があるので気を付けましょうというような話をした方がいいのですよね。

○**藤原事務局次長** きょうの議会運営委員会でも、マイクの調子というか向きになるのですが、そのことについて総務課総括課長からお話しいたしました。音声を拾うことは拾うのですが、やはり体の向きによっては音声を拾いづらいことがあるようでございまして、そのあたりのお話をさせていただきました。執行部に対してもその旨お伝えすることとしております。

○**工藤剛議員** わかりました。

○**千葉秀幸座長** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**千葉秀幸座長** それでは、このアンケート結果については、全議員への配布等を行うこととします。

次に、3、その他、次回の会議日程についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

○**藤原事務局次長** 次回、第7回広聴広報会議については、令和7年度県議会広報業務一括委託、令和7年度県民と県議会との意見交換会（4月実施分）の開催案などについて御協議いただくため、2月定例会の10日前議会運営委員会終了後に開催してはいかがかと考えております。

よろしく御協議をお願いいたします。

○**千葉秀幸座長** ただいまの説明に対し、質疑、御意見等はありませんか。

○**工藤剛議員** 私も今回間違ったのですが、議会運営委員会後に当会議を開催するときは、何時から議会運営委員会が始まるかということ以案内文につけてほしいです。

○**嵯峨政策調査課長** 本日は大変申し訳ございませんでした。次回からはそのようにさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○**千葉秀幸座長** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**千葉秀幸座長** それでは、次回の会議は、2月定例会の10日前議会運営委員会終了後に開催することとしたいと思いますが、よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**千葉秀幸座長** 本日、予定された案件は以上であります。

ほかに、構成員の皆様から、何かありませんか。

○**吉田敬子議員** その他として、会派の中で話題になったのですが、傍聴案内ポスターデザインコンテストの周知の件で、地元の高校で漫画部があって、そういうものに関心があ

って描く子がいるらしいのですが、実は県議会でこういうことをやっているのだけどという話をしたら知らなかったということでした。なので、どういうところにどのように周知されているのか、教えていただきたいと思います。

○**嵯峨政策調査課長** 傍聴案内ポスターデザインコンテストの周知につきましては、委託業者から県内の全高等学校、専門学校、大学等に対して直接案内を送付しており、生徒等に対しては学校を通じてのお願いという形になっております。

○**吉田敬子議員** 一度応募のあった学校では熱心に周知されているのだと思いますが、もしかしたらまだ知らない学生さんもある、関心があるけど届いていないのかもしれないと、きょう、たまたまそういう話を聞いたのでお伝えします。

もう一つ、青森県議会だよりがすごく今、賛否両論ということで、最近大分刷新をしたそうです。これはコピーしたものなので全部ではないのですが、いろいろな方に読んでもらいたいということで今年度新しくしたそうです。特にこういう方向性にしてほしいということではないのですが、青森県議会では若い世代にも読んでほしいということでこういうふうにしたということだったので、例えば今、出前講座でも、中高生や大学生とかかわる機会もふえてきています。なので、県議会だよりも、毎回ではなくても若者向けのもの、岩手県は漫画も一生懸命取り組まれていますし、そういうものがあってもいいのではないかと会派で話がありました。委託になるので、全戸配布だと難しいと思うのですが、大学向けとか高校向けとか、学生だけに配付するものがあってもいいのではないかということで、今後の方向性に生かしていただけたらと思います。

○**千葉秀幸座長** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**千葉秀幸座長** なければ、本日は、これをもって散会いたします。